保 証 書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に保証規定(1)に基づく正常な使用状態での故障の節は保証規定により修理いたします。

品　　名 **ウィークリータイマー**

型　　式 **DT-01**　　機　　番

保証期間　お買い上げ日より1年間

お買い上げ日　　年　　月　　日

お 客 様　　様

ご 住 所　　TEL.

取扱店名　　担当者印

住　　所　　TEL.

保証規定

(1)弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び仕様条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。

(2)次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
- 誤使用、不当な修理・改造による故障。
- 本品納入後の移動や輸送或いは落下等による故障。
- 火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
- 接続している他の機器が原因による故障。
- 車両・船舶等での使用による故障。
- 消耗部品、付属部品の交換。
- 本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。

(3)ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。

(4)本保証書は日本国内においてのみ有効です。

アズワン株式会社

カスタマー相談センター

フリーダイヤル 0120-700-875

FAX 0120-700-763

問い合わせ専用URL:http://help.as-1.co.jp/q

受付時間：午前9時～午後5時30分

土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません

2012年9月3版

ウィークリータイマー
DT-01

取扱説明書

2323601

このたびは、当社のウィークリータイマーをお求めいただきまして誠に有り難うございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用下さい。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

本器を安全にお使いいただくために次の事項をお守りください。誤った使い方は火災や感電、故障の原因となります。

⚠ご使用上の注意

- 電源コンセントや電気製品への接続時は感電の恐れがありますので、コンセントやプラグの金属部に触れないように十分に注意してください。また、濡れた手では絶対に触らないでください。
- 本器は防水構造ではありません。本器を水につけたり、濡らしたりしないでください。また、本体やコンセント、プラグに水がかかる様な場所では使用しないでください。万一、水に濡れてしまった時は使用しないでください。
- 本器を次の様な場所に置かないでください。火災、感電の原因となる事があります。
  1)直射日光の当たる場所
  2)埃の多い場所
  3)湿気の多い場所
  4)布団や電気カーペットの上
  5)調理台のそばなど油煙が当たる様な場所
  6)強い磁気のある場所
- 水、液体、異物(金属片など)が本器内部に入ると、火災、感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。
  1)本器の差し込みプラグをコンセントから抜く。
  2)お買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。
- 煙が出ている、変な臭いがする、発熱している等の異常事態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。
  1)本器の差し込みプラグをコンセントから抜く。
  2)お買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。
- 本器を分解、改造しないでください。感電、やけど、けがをする原因となります。
- 本器を火中に投入しないでください。破裂による火災、けがの原因となります。
- 本器に殺虫剤をかけたり、シンナー・ベンジンで拭いたりしないでください。火災、変形、故障の原因となります。
- 雷が鳴り出したら本器の差し込みプラグには触れないでください。感電の原因となります。
- 本器を落とした時など、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本器に接続する電気器具のプラグを中途半端に差し込んだり、たこ足配線をしないでください。
- 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。
- 出力コンセントに電気器具のプラグを差し込んだままコードを引っ張らないでください。電気器具を抜き差しする時は、本器を手でしっかりと持ち、真っ直ぐに抜き差ししてください。
- プラグの刃の周辺部分に埃がたまらないように、コンセントから抜いて、定期的に掃除してください。
- 乳幼児の手の届かない所で使用、保管してください。感電、やけど、けがの原因となる事があります。
- リモコン操作、電子スイッチで動作する器具、センサーによって自動で作動する器具、電子タイマー内蔵の器具などには使えない事があります。
- 接続する器具によっては始動時の電流が大きい器具がありますので、最大消費電力以下の器具を使用してください。
- オイルヒーターやIHヒーター、エアコン、クーラー等の機器には使用できません。
- ヒーターなどで壁面のコンセントと直接接続しなければならない機器がありますので、接続される機器の取扱説明書をご確認ください。
- 出力コンセントの容量は15A(1500W)までです。必ずそれ以下でご使用ください。
- 1000W以上の器具を使用するときは単独で使用してください。
- この商品は侵入や盗難などを阻止するものではありません。万一被害に遭われても一切責任は負えませんのでご了承ください。

1.特長

本器は、最大20セットまでのさまざまな組み合わせのプログラムを登録でき、さまざまな用途で家庭用又はオフィス用家電などの電源のON/OFF制御が簡単に行えます。

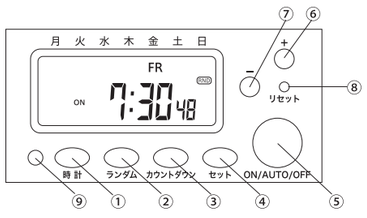
使用例）　防犯用途で、家にいない時にでも室内ランプのON/OFF。
店舗の看板の電源のON/OFFその他、電化製品の節電などにご使用いただけます。

2.仕様

用　　途	家庭及びオフィス家電の電源のON/OFF用（オイルヒーターやIHヒーター、エアコン、クーラー等の機器には使用できません。）
定格電圧	AC100V　50/60Hz
出力コンセント容量	15A以下（1500W以下）
時計精度	±5秒/日
使用温湿度範囲	0～+40℃、70%RH以下（但し結露のないこと）
保存温湿度範囲	0～+55℃、80%RH以下（但し結露のないこと）
タイマー設定	ON/OFFの組み合わせが20通り可能
寸法・重量	W72×H80×D40mm、約120g
表　　示	時　計：12時間 / 24時間表示切替 曜　日：MO、TU、WE、TH、FR、SA、SU モード：AUTO OFF / AUTO ON / ON / OFF
本体材質	PC
付属品	取扱説明書

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

3.各部の名称



①“時計”ボタン
②“ランダム”ボタン
③“カウントダウン”ボタン
④“セット”ボタン
⑤“ON/AUTO/OFF”ボタン
⑥“＋”ボタン
⑦“－”ボタン
⑧“リセット”ボタン
⑨通電表示ランプ

4.使用方法

4-1.時刻の設定方法

(1)“セット”ボタン④を４秒以上長押しすると表示上段の曜日が点滅し、時刻の設定モードになります。

(2)曜日の表示は
MO=月 TU=火 WE=水 TH=木 FR=金 SA=土 SU=日です。
“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦を設定し、“セット”ボタン④を押します。

(3)時刻表示が点滅したら“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で時を設定し、“セット”ボタン④を押します。

(4)分表示が点滅したら“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で分を設定し、“セット”ボタン④を押すと、時刻の設定が完了します。

⚠ご注意

- 時刻設定中に何もボタンを押さない状態が約１０秒間続くと自動的に時刻の設定モードが解除されます。その場合は再度(1)から設定してください。

(5)“時計”ボタン①を４秒以上長押しすると、時計表示の切替ができます。12時間表示になると表示右端にAM(午前)またはPM(午後)が表示されます。

⚠ご注意

- 本器は内部に組み込まれている充電電池によって動いています。使い始めや、長時間使用されていなかった場合で表示が消えていたり薄くなっている時は、本器をAC100Vコンセントに差込むと数分で表示が現れます。その状態で設定するか、または30分程差込んで充電してから設定してください。
- おかしな表示が出ている場合や、全ての設定を始めの状態に戻す時は“リセット”ボタン⑧をボールペン等の先の細いもので押してリセットを掛けてください。表示が全点灯した後、リセットされ時刻表示が0:00に戻り、設定したプログラムも全て消去されます。

4-2.プログラム設定

(1)“＋”ボタン⑥を押すとPROGが表示し1ONが点滅し、ON側のプログラム設定モードになります。

(2)セット”ボタン④を押すとプログラムの設定が開始し、曜日が点滅します。

(3)曜日の設定は、個別、グループ、全曜日が設定可能なので、“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で選び、“セット”ボタン④を押します。
【曜日グループについて】
曜日は個別に選択する以外にも次のグループが予め用意されています。
- 月火水木金(MO TU WE TH FR)
- 土日(SA SU)
- 月火水木金土(MO TU WE TH FR SA)
- 月水金(MO WE FR)
- 火木土(TU TH SA)
- 月火水(MO TU WE)
- 木金土(TH FR SA)
- 月火水木金土日(MO TU WE TH FR SA SU)

曜日グループを利用すると設定が一度に出来ます。グループに無い設定は個別設定を組合わせて設定してください。

(4)時間表示が点滅したら“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で時間を設定し、“セット”ボタン④を押します。

(5)分表示が点滅したら“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で分を設定し、“セット”ボタン④を押すと、1ONが点滅しON時刻の設定が完了します。

(6)続けて“＋”ボタン⑥を押すと1OFFが点滅し、OFF側のプログラム設定モードになります。

(7)ONと同様に設定し、最後に1OFFが点滅するとOFF時刻の設定が完了します。

(8)続けて次のプログラム設定を行う時は、(１)～(７)を繰返します。２組目の時は２ONが、３組目の時は３ONが点滅します。プログラム設定は最大20組まで設定可能です。

⚠ご注意

- プログラム設定中に何もボタンを押さない状態が約１０秒間続くと自動的にプログラムの設定モードが解除されます。その場合は再度(1)から設定してください。
- プログラムは必ずＯＮとＯＦＦの組合せで設定してください。ＯＮだけ、ＯＦＦだけの設定は出来ません。また、幾つかのプログラムを設定する際に、相反する設定がされた場合や、時間をまたいで設定した場合はプログラムが正常に動作しません。プログラム設定内容をよく見直してください。

(9)プログラム設定を終了する時は“時計”ボタン①を押すと、プログラム設定が終了します。ボタンを何も押さないで、そのまま10秒間待っても終了出来ます。プログラム設定が終了するとPROG表示が消えます。

(10)プログラム設定した内容を確認する時は、“＋”ボタン⑥を押す度に設定した内容が表示されます。確認を終了するには、“時計”ボタン①を押してください。

(11)次に“ON/AUTO/OFF”ボタン⑤で、機能の切替をします。現在の時刻がプログラム設定したON時間前の場合、通常はAUTO OFFにしてください。強制的にONにする時はONに、また強制的にOFFにする時はOFFに設定します。

使い方のヒント

- AUTO ONに設定すると、プログラムした時間に関係なく、スタート時が強制的にONになり、プログラム設定したOFF時刻になるとOFFになります。この機能を使うと、始めの動作をOFFにすることが出来ます。
  【“ON/AUTO/OFF”ボタンの動き】
  AUTO OFF→ON→AUTO ON→OFF
  ↑_____↓
- AUTO OFF････ 次のプログラムのONタイムでONになります。
- ON･････････プログラムには関係なく強制的にONになります。
- AUTO ON･････････････強制的にＯＮになり、次のプログラムのOFFタイムでOFFになります。
- OFF･･････････プログラムには関係なく強制的にOFFになります。

(12)本器の差し込みプラグを壁のAC100Vコンセントに差込み、使用する電気器具を本器前面に差込んでご使用ください。ONになると、本体左の通電表示ランプ⑨が点灯します。(通電表示ランプはACコンセントに本器を差込んでいないと点灯しません。)

⚠ご注意

- 使用できる電気器具には制限があります。「ご使用上の注意」の項をよくご覧の上、安全にご使用ください。
- 表示画面にRND(ランダム)が出ていると、設定した時間とは異なる動作をします。この表示が出ている場合は、“ランダム”ボタン②を押してRND表示を消してください。ランダム機能については「4-6. ランダム機能」の項を参照ください。

4-3.設定のクリヤー（消去）方法

プログラムした設定をクリヤー（消去）するには“＋”ボタン⑥を何度か押して、消去したいプログラムを呼び出し、“ON/AUTO/OFF”ボタン⑤、“時計”ボタン①の順に押します。プログラムを消去する場合は必ず、ONとOFFの組で消去するようにしてください。
“リセット”ボタン⑧を押してもクリヤー出来ますが現在時刻も同時にクリヤーされてしまいますのでご注意ください。

4-4.プログラム設定例

設定例　毎日、朝9:00にONし、夕方17:00(PM5:00)にOFFするプログラム設定。

(1)“＋”ボタン⑥を押すと、画面左にPROG表示が現れてON設定モードになります。

(2)“セット”ボタン④を押して曜日が点滅したら、“＋”ボタン⑥を何度か押し、「MO TU WE TH FR SA SU」にします。

(3)“セット”ボタン④を押して時が点滅したら、“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で時刻を9:00にします。

(4)“セット”ボタン④を押して分が点滅したら、“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で分を00にします。

(5)“セット”ボタン④を押し、次に“＋”ボタン⑥と押すと、OFF設定モードになります。

(6)“セット”ボタン④を押して曜日が点滅したら、曜日が「MO TU WE TH FR SA SU」になっていることを確認します。

(7)“セット”ボタン④を押して時間が点滅したら、“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で時間を17:00(PM5:00)にします。

(8)“セット”ボタン④を押して分が点滅したら、“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で分を00にします。

(9)“時計”ボタン①を押すとプログラムが設定されプログラムモードが解除され、ＰＲＯＧ表示が消えます。

(10)“ON/AUTO/OFF”ボタン⑤を何度か押し、AUTO OFFにすると設定が完了です。

⚠ご注意

- プログラム設定中に何もボタンを押さない状態が約１０秒間続くと自動的にプログラムの設定モードが解除されます。その場合は再度(1)から設定してください。

4-5.カウントダウン機能の設定

本器は時刻設定だけではなく、タイマーのカウントダウンで使用する電気器具の電源をOFFにすることが出来ます。例えば１時間後に自動でOFFにしたい場合に便利です。ONの設定は出来ません。カウントダウン時間は１秒～２３時間５９分５９秒迄設定出来ます。

(1)“－”ボタン⑦を押して表示左にPROGが、表示右にCTDが表示したら、“セット”ボタン④を押します。

(2)時間表示が点滅したら“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で時刻を設定し、“セット”ボタン④を押します。

(3)分表示が点滅したら“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で分を設定し、“セット”ボタン④を押します。

(4)秒表示が点滅したら“＋”ボタン⑥と“－”ボタン⑦で秒を設定し、“カウントダウン”ボタン③を押すと、AUTO ONが表示し、カウントダウンが始まります。この時通電表示ランプ⑨が点灯します。

(5)タイマーが0:00$_{00}$になると本器に接続した電気器具の電源がOFFになり、現在時刻表示に戻ります。この時、通電表示ランプ⑨が消灯します。

(6)途中で動作を中断する時は、“カウントダウン”ボタン③を押します。表示がAUTO/OFFになり、接続した電気器具の電源がOFFになります。約10秒後には、自動的に現在時刻表示に戻ります。中断した残りの時間が保持されているので、“－”ボタン⑦、“セット”ボタン④、“カウントダウン”ボタン③の順に押すと、残りのタイマー時間のカウントダウンが始まります。

⚠ご注意

- カウントダウン動作中は“ON/AUTO/OFF”ボタンや“＋”“－”“セット“ボタンは無効です。また、カウントダウン機能はプログラム設定より優先します。カウントダウン終了後は、その次にプログラム設定してあるON時間になるとON動作を行います。

4-6.ランダム機能

プログラム設定した時間の2～32分を本器が自動的にランダムに選択し、その時間の分だけ遅れて作動させる機能です。この機能は防犯対策などに大変有効で、留守中に電気を点けて在宅しているように見せることが出来ます。

(1)“ランダム”ボタン②を押すとRND が表示します。

(2)設定を解除するには、再度“ランダム”ボタン②を押します。

⚠ご注意

- この機能は、予めプログラムを設定しておかないと無効です。

4-7.時刻の＋1時間設定

プログラム設定を1時間遅らせる機能です。

(1)“時計”ボタン①と“－”ボタン⑦を同時に押します。+1hが表示し、時刻が1時間プラスされます。

(2)解除するには再度“時計”ボタン①と“－”ボタン⑦を同時に押します。

簡易的な防犯対策等にお役立てください。

ご使用の前にご確認ください

ご使用になる電気器具の電源プラグを壁のコンセントに差し込み、電源をONの状態にします。
そのままプラグを抜きもう一度壁のコンセントに差し込んだ時、電源が入る器具であれば、本器をご使用になる事が出来ます。(電源が入らない器具は、本器でのご使用はできません)

5.日常のお手入れ

安全にお使いいただくために、次の日常のお手入れをおすすめします。

(1)本器の電源プラグや電気器具のプラグがしっかりと差し込まれているか確認してください。

(2)時々、電源プラグを電源コンセントから抜き、電源プラグの埃や汚れを取り除いてください。